

「アベ NO THANK YOU !」  
関連企画

ガザからのレポート

&

活動のための精神医学

「アベ NO THANK YOU !」という運動が始まっています。集团的自衛権のこと、TPP のこと、秘密保護法のこと、原発再稼働のこと、米軍基地のこと、慰安婦問題のこと等々、言いたいことのある人がいると思います。そういう人で集ってみようというのが「アベ NO THANK YOU !」です。この日、東京で行われるパレードに合わせて関西で集会を行います。フリートークの時間もあります。ぜひご参加ください。

前半は、今年からモモの家で始まっている「活動のための精神医学」を行います。311以降の日本で、ひとりひとりがその人らしく生きるための知識を精神医学の世界から拾い集めてみようという講座です。今回は「愛と憎しみ」というお題で、ヘイトスピーチから安倍政権までを考えてみたいと思います。

講師：胡桃澤伸（くるみざわ・しん）

長野県生まれ。1994年から精神科医として関西で勤務。劇作家、詩人としても活動。

後半は、「ガザからのレポート」として、パレスチナの人権弁護士ラジ・スラーニ氏のインタビュー上映会を行います。このインタビューは今年7月15日に、「非戦を選ぶ演劇人の会」のピースリーディングにトークセッションのゲストとして出演予定だったラジ氏が、エジプトとイスラエルによる封鎖によりパレスチナから出ることができず、来日できなくなってしまったため、7月10日に急遽スカイプによるインタビューを行い、その様子を撮影したものです。当日の司会は石原燃が行います。

Raji Sourani (ラジ・スラーニ)

パレスチナを代表する人権活動家、オピニオン・リーダー。1995年、ガザ市で「パレスチナ人権センター／Palestinian Center for Human Rights(PCHR)」を創設。イスラエル占領時代、5年近く逮捕・拘留され、激しい拷問を受けた。長年の人権擁護の活動は国際的に高く評価され、ロバート・ケネディ人権賞(1991年)、フランス人権賞(1996年)などを数々の国際的な賞を受賞。2013年12月には、「第二のノーベル平和賞」ともいわれるライト・ライブリフッド賞を受賞。1953年、ガザ市生まれ。

コーディネーター／撮影：土井敏邦 映像編集：古賀加奈子 訳：中嶋寛（国境なき通訳団）  
インタビュアー：篠原久美子（非戦を選ぶ演劇人の会） 質問と文英訳：三宅 美千代

日時：2014年 8月 22日（金）19時～21時（開場 18:30）

参加費：500円

申し込み先：[kurumizawashin@yahoo.co.jp](mailto:kurumizawashin@yahoo.co.jp)

（できれば、メールにて事前にお申し込みいただくと助かります）

会場：モモの家

阪急吹田駅から歩いて5分 JR吹田駅から歩いて12分  
〒564-0041 吹田市泉町5-1-18 TEL/FAX：06-6337-8330  
e-mail: [office@momo-family.org](mailto:office@momo-family.org)

